



<2018年4月25日 第2525回例会 No.53-39>

2525回例会「卓話：日野市セーフティネットコールセンターの業務について」

本日の例会@高幡不動尊例会場

役割分担

司 会： 小倉 裕美 会員
開・閉会点鐘： 小島 馨 会長
ソングリーダー： 清水 博雅 会員
ロータリーソング『我らの生業』斉唱

本日のゲスト

日野市健康福祉部セーフティネットコールセンターの皆様
センター長 青木 真一郎 様
課長補佐 萩原 美和子 様
係 長 中川 宗也 様
係 長 大野 実 様

例会進行

1. 会長挨拶：小島会長



東京日野ローターアクトクラブ幹事の金子さんからも報告がありましたとおり、六本木でローターアクトの年次大会がありました。直前会長と飯作会員と共に出席させていただきましたが、初めて六本木に入りました。東京に住んでいてもアクトの行事として参加しないとこのような経験ができないのだと思います。アクトもロータリーもそうした声掛けをしていかなければならないと思いますが、日野ロータリークラブはこの年次大会に登録のみで、実際には欠席の方が多かったため、年次大会のような場を提供するのにも様々な準備をもらっている中で、そうした出欠の考えがあやふやになっていることはよろしくないかな、と思います。今年度も残り2か月で会長・幹事も初心を忘れずに精進してまいりますので、皆様もご支援を変わらぬ支援を賜りたいと思いますので、よろしく願いいたします。

1. 幹事報告：田中幹事

特になし

各委員会等報告

1. ニコニコ

後述します。

2. 社会奉仕委員会 宮野会員



5月12日に日野新撰組祭りで隊士コンテストを行います。前日に設営の準備がありますので、参加できる方はご協力をお願いいたします。

本日のメインプログラム

「日野市セーフティネットコールセンターの業務について」

卓話講師：日野市健康福祉部セーフティネットコールセンターの皆様

卓話講師：



青木 真一郎 様

- ・日野市健康福祉部セーフティネットコールセンター センター長
- ・当日はセーフティネットコールセンターの課長補佐、各係長の方々にも同席いただきました。

山口会員が人権擁護委員に登録しており、身の上相談をしています。金銭、人間関係、精神の病、更には複合的に問題を抱えている人もいます。本日はお忙しい中、日野市の担当部署であるセーフティネットコールセンターの皆様より卓話の機会をいただきました。

卓話内容（概要）

セーフティネットコールセンターの設立の経緯として、平成20年頃に遡ります、これはリーマンショックの時代です。最終的なセーフティネットで生活保護があるが、その前に単純にお金に困っている方がおり、そのため、第2

のセーフティネットとしてセーフティネットコールセンターを設置することになったのです。中でも設置の一番の転機は平成27年に生活困窮者自立支援法ができ、自立支援係をたてたことです。この係は既存の社会保障で第一の保証（社保健保）がありますが、第二のセーフティネットの総合窓口：仕事が見つからない、母子家庭、将来が不安、生活困窮者、自立相談支援、犯罪被害者支援、その全体の福祉的な初期総合相談窓口です。



さて、セーフティネットコールセンターの構成・各係の業務についてご説明いたします。下記の係構成となります（平成30年4月例会時点）。

自立支援係：7名

セーフティネット係：5名

ひとり親相談係：5名

自立支援係の業務について

①生活保護相談

→福祉の初期総合相談窓口として、自立支援係では生活保護の相談を受けています。生活保護の申請を受理した場合は、担当課である生活福祉課へ引き継ぎ、生活福祉課のCW（ケースワーカー）が支援。

②自立相談支援事業

→仕事や生活のことなど、様々な相談を受けています。相談支援員が、どのような支援が必要かを相談者と一緒に考え、一人ひとりに合わせた支援プランを作成し、関係機関と連携しながら自立に向けた支援を実施。

③住居確保給付金事業

→離職者に対する3か月間の家賃給付（最長9か月）

- ・住まいを失った、または失う恐れがある離職者に対し、一定の就職活動（※）を条件に家賃を給付（ハローワークでの職業相談、週1回の求人応募、市への活動報告など）します。
- ・支給額：単身 53,700 円、二人 64,000 円、3~5人 69,800 円 6人 75,000 円…

※なお、入金是大家さんや不動産屋等へ直接振り込まれ、収入、資産等の支給要件あり。

④子どもの学習等支援事業

→困難を抱えた生活困窮者等の子どもに対し、社会的自立を図ることを目的に学習等の支援を実施。

- ・市内で居場所支援、学習支援（中学生）、夕食の提供費用は夕食のみ実費で他は無料。募集方法は関係者、関係機関からの紹介によります。

⑤家計相談支援事業

→家計相談支援員が家計収支の不均衡その他の家計に関する課題を抱えている生活困窮者からの相談に応じ、家計の視点から必要な情報提供や専門的な助言などを行うことにより、相談者自身の家計を管理する力を高め、早期の生活再生を支援。

⑥精神疾患等自立相談支援事業

→精神疾患が疑われるが、治療を受けていない方やその家族に、精神科病院に在籍する臨床心理士等の有資格者が相談に応じ、受診への橋渡しを実行。これには精神科受診への敷居を低くする、家族の心理的負担を軽減する意図があります。また、必要に応じて訪問面接も実施。



セーフティネット係の業務について

①自殺対策業務

→日野市自殺総合対策推進条例（平成23年4月施行）及び基本計画（平成27年3月策定）に基づき、相談業務や啓発、研修などを実施。中でも日野市自殺総合対策推進条例は全国2番目の施行で、条例化されていない自治体からも注目されています。

→自死遺族支援事業として「日野市分かち合いの会」（平成26年3月より広域で実施されるようになり、日野市・多摩市わかち合いの会へ移行）を開き自死遺族の悲しみや喪失感の緩和を図る。その他、自殺対策講演会を開き、自殺の実態や防止に関する取り組みを周知。

→庁内職員にも初期研修、レベルアップ研修を開催。

→啓発事業とし若年者を対象にしたカード型のリーフレットの配布、「いのちの学校」の教育を実施。

→救急医療機関との連携として、応急処置が終了した自殺未遂者をフォローアップする事業も実施。

②ひきこもり対策業務

→学校にいけない、社会参加ができないなどひきこもりの状態にある本人や家族を対象に、社会的自立、就労支援

につなぐための相談業務を実施。

→月1の個別相談会、ひきこもりについて同じ境遇にあるその家族を対象に年6回ほど情報交換会を開催。

③孤独死・孤立死対策業務

→自宅で誰にも看取られずに亡くなるという「孤独死、孤立死」を防止するため、ライフライン事業者等5社と協定を結び見守り支援等の協力体制を構築。

④犯罪被害者支援業務

→犯罪、不慮の事故、災害等により被害にあわれた方やその家族に対し、市役所各課や関係機関（警察署等）と連携し支援を実施。

→「被害者、遺族等支援条例」の施行（平成15年7月）に伴い相談窓口が一本化され、被害者やその家族の様々な悩みや問題をうかがい、市役所各課での手続きについて支援。

→日野警察署と連携して市職員への研修はもちろん、大学生向けへの研修を実施。

⑤低所得者・離職者対策業務

→子どもの塾代、受験料の貸付を行う。具体的には受験生（中学3年生、高校3年生、浪人生等）が対象として生徒の進学を支援。収入、資産等の一定の要件はあるが、入学された場合は返済が免除。

一人親相談係の業務について

母子及び父子並びに寡婦福祉法に規定された母子・父子自立支援員を配置し、ひとり親世帯が抱える様々な問題解決のため、相談を受け、適切な支援への連携、情報提供、必要であれば同行支援等を行う。これからひとり親になる方へも様々な手続き、今後の生活などひとり親支援についての説明や情報提供（経済的支援、就労支援、住宅支援、

生活支援等様々）などを行う。児童扶養手当、母子・父子自立支援プログラムの策定、都営・市営住宅、一時保育、トワイライトステイ等様々な国、市の制度のほか、市独自施策として、高校生のいる民間賃貸住宅に住むひとり親家庭への家賃助成、就職活動中の一時保育料補助、一人親になりたての方への住宅支援などを実施。



生活困窮や自殺に至る問題は様々です。失業、精神疾患等の問題が拡大して自殺に至る前に相談するのが我々の仕事です。

問題が連鎖して複雑化していることもあるのでしっかりと話を聞き取ります。状況によっては我々の係だけでは解決できないので、いろいろな制度などを活用、その他、本庁内、都など各機関と連携して年間5,460件の相談を受けています。また、近年、子供の貧困問題についても注目されるようになり、いろいろな団体による支援活動が実施されていますが、個々の事業団体がバラバラに活動をしているため、効率的に支援ができておりませんでした。それを統一させるため、平成28年度に支援法を作って縦割りだけでなく、役割分担も見直した経緯もあります。市の方針の一つで諸力融合という言葉があるのですが、様々な支援があり、そうした各団体が協力して、適切な支援活動ができるようすることが必要でしょう。

日野市セーフティネットコールセンターの皆様、本日は貴重なお話しありがとうございました。

本日のスタッフ



ニコニコ報告 親睦委員会より

小島会長 アクトの皆様年次大会御苦労さまでした。日野市健康福祉部の皆様今日は有難うございます。

田中幹事 雨上がりの草木の美しさにまさるものはありません。生きづく美しさでしょうか。セーフティネットの皆様、卓話たのしみしております。

杉田純一 先日は祝う会を催していただきありがとうございます。家内もとても喜んでいました。(本日、例会に出られず。メッセージを託させていただきます。【スペシャルニコニコ】)

山口会員 杉田さん祝う会の残金です。

山下会員 本日所用の為早退いたします。

17-18年度 ニコニコ 合計

本日のニコニコ： 21,646 円

累計 625,968 円

ビジターフィー： 0 円

累計 33,000 円

出席報告 出席奨励委員会より

事前MU：菅原会員

先々週のMU：小田原会員、遠藤会員

日	会員総数 (出席免除数)	出席総数 (免除者出席数)	MU (出席免除 MU 数)	欠席	出席率
本日報告 (4/25)	35 (3)	22 (2)	(事前) 1 (0)	11	67.65 %
前回訂正 (4/18)	35 (3)	19 (1)	6 + 0	8	75.76 %
前々回訂正 (4/11)	35 (3)	19 (2)	4 + 0 + 2	10	71.43 %

(発行人：会長：小島馨、幹事：田中くに子、公共イメージ会報委員長：西山尚之／制作：東京日野RAC：金子)